

岡本有司代表取締役



こけしかステラ



干支こけし



こけしかフェ外観



岡本義弘副社長



卯三郎こけしか外観

伊香保の新名所！卯三郎こけしが届けるカフェ&ギャラリー

株式会社 卯三郎こけし ～榛東村商工会～

北群馬郡榛東村の「株式会社卯三郎こけし」は、昭和25年の創業以来、伝統を重んじつつも革新を追求する「創作こけし」の第一人者として歩み続けてきました。ニクロム線を用いた模様付け技法の開発や手作業の半自動化により、全国一位の生産量を誇る工房へと成長しましたが、コロナ禍ではインバウンドの激減や五輪延期による注文キャンセルで大きな打撃を受けました。

この危機を乗り越えるため榛東村商工会に相談し、「事業再構築補助金」を紹介されました。その後、群馬県商工会連合会の経営支援センターの指導を受けながら岡本義弘副社長が中心となって事業計画を策定し、採択を経て「USABURO KOKESHI 伊香保 カフェ&ギャラリー」を伊香保温泉にオープンすることが

できました。こけしをモチーフにした可愛らしいベビーカステラを提供するこのカフェは、ファミリー層や20~30代の男女に人気を集めています。また、展示作品を通じてこけしの魅力を伝え、本店やオンラインショップへの誘導にもつながっています。

さらに、毎年展開している「干支こけし」は人気商品で、今年の巳年デザインは蛇が持つ「再生」と「繁栄」の象徴をテーマに、多くの方に親しまれています。

インバウンド需要が回復する中、伊香保カフェ&ギャラリーは海外観光客にも愛される存在となりました。今年も「巳年」の力を借り、新たな価値を創造し、地域と世界をつなぐ架け橋として挑戦を続けます。

CONTENTS

株式会社卯三郎こけし 榛東村商工会	…1	商工会長研修報告・働き方改革推進支援助成金報告	…6
新年のご挨拶	…2・3	福祉共済・国の教育ローン	…7
青年部全国大会報告・女性部長会議報告	…4	経営支援センター通信	…8
各種事業実施報告	…5		



県連HP



県連公式LINE

お問い合わせ等 >>>

027-231-9779(代)

e-mail kenren@gcis.or.jp

群馬県商工会連合会 前橋市関根町三丁目8番地の1

発行者 石川 修司

新年御挨拶



群馬県商工会連合会 会長 石川 修司

明けましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、3年に及ぶコロナ禍を経て地域経済は回復基調にあるものの、歴史的な円安や物価・資源価格の高止まりに加え、深刻化する人手不足や最低賃金の引上げなども重なり、地域の中小企業・小規模事業者は依然として厳しい経営状況を強いられた1年でありました。

こうした中、商工会組織では、地域の最も身近な相談窓口、支援機関として、資金繰りや生産性向上、販路開拓、省力化投資等、国や県、市町村の支援策を活用した支援に総力を挙げて取り組んでまいりました。国の補助金獲得支援では昨年度、「持続化補助金」で申請・採択件数において6年連続の全国一を達成し、喫緊の課題であります「事業承継」においても、日本政策金融公庫との共催で後継者不在の事業者に対する第三者承継の取組みを進めるなど、関係機関とも連携を強化した1年でもありました。商工会の組織率も改革目標の60%を上回る実績で推移しており、これらは商工会が会員支援に奮闘した証であると考えております。

第3次商工会改革「ぐんま商工会2025」も今年で5年目を迎え、組織率の向上や補助金採択件数等において着実に成果が現れてきています。しかし、社会経済環境が目まぐるしく変化する中で、会員事業者はデジタル化や生産性の向上、省力化などに適応しなければならず、商工会の支援や組織のあり方も変わっていかねばなりません。

本年も、商工会が地域の要として力強く存在感を発揮し、会員事業者はもとより、行政、地域住民から寄せられる期待に着実に応え、地域経済の持続的かつ安定的な発展に寄与すべく、「会員とともに成長し、地域に貢献できる商工会」へ、更なる変革を目指してまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

今年が皆様に幸ある1年となりますよう祈念して、新年のご挨拶といたします。

令和7年 元旦



群馬県知事 山本 一太

明けましておめでとうございます。

商工会の皆様には、健やかな新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。皆様は、地域の総合経済団体として、小規模事業者をはじめ商工業の振興・発展や魅力あふれる地域づくりに多大なるご貢献をいただいております。深く感謝申し上げます。

昨年は、選抜高校野球大会で高崎健康福祉大学高崎高校が群馬県勢初の優勝を果たしました。またパリオリンピック・パラリンピックでは、群馬県ゆかりの選手たちがメダル獲得や入賞など、大きく活躍しました。

県政においても、移住者希望地ランキング全国2位への躍進、信越化学など企業の大規模投資案件が数々決定するなど、群馬県が大きく飛躍する1年となりました。

今年は、将来の新たな富の創出に向け、「製造業」と並ぶもう1つの産業として、群馬県独自のコンセプトである「デジタル・クリエイティブ産業」の創出を目指します。この産業の振興は、県内の幅広い産業の発展にもつながる、大きな可能性をもっていると考えています。

さらに、「ぐんまフラワーパーク」のリニューアルオープンや、アジア初となるデジタルクリエイティブ人材育成施設「TUMO Gunma」のオープンも控えています。これらの施設がオープンした後、多くの皆様に活用いただけるよう全力を尽くすことをお約束します。

引き続き県民の皆様との対話を大切に、広くご意見を伺いながら、民間リソースの活用や、自ら「稼ぐ」施策、デジタル化による行政改革などを積極的に進めます。それによって財源や人的資源を生み出し、新たな富の創出に向けた未来への投資や、持続可能な成長の促進、ひいては県民幸福度の向上につながる取り組みに集中させていきます。

今後も群馬県のさらなる活性化にむけて、皆様としっかり連携し、より一層の支援に取り組んでまいりますので、引き続き県政へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとって幸多き素晴らしい1年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和7年 元旦



群馬県議会議長 須藤 和臣



明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、県議会を代表し、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

群馬県商工会連合会並びに会員各事業所の皆様には、本県地域経済の発展と安定のために、多大なるご尽力を頂いておりますことに心から敬意と感謝の意を表する次第です。

昨今、コロナ禍を乗り越えつつも、世界情勢が流動化しており、国内経済においても様々な影響を受けております。

また、少子化による問題は、中小企業、小規模事業所等の人材確保や事業承継の問題にまで発展しております。

こうした厳しい経営環境の下、各種支援策の情報を会員の皆様にお届けし、商工業者の経営安定のために各種相談に対応する商工会連合会の存在は、地域経済並びに会員事業所にとって誠に頼りになります。

私共、群馬県議会においても、各経済団体から請願や陳情を承っており、誠意をもって取り組んでいるところであります。

また、県議会は、国に対して意見書提出権を有しております。ぜひ、国の政策等についても積極的なご意見を、議会までお寄せ頂ければ幸いです。

群馬県議会では2025年も、議員一人一人が地域の声をしっかりと受け、県政にて議論し、地域経済並びに県民福祉の向上のために働いてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新たな年を迎え、群馬県商工会連合会と会員企業の皆様にとりましてご隆盛の年となりますよう、心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和7年 元旦



全国商工会連合会会長 森 義久



新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震や台風、豪雨等の度重なる自然災害の発生、円安の影響を受けた輸入物価の高騰、最低賃金の上昇など、歴史的な転換点と言える一年でありました。

国内大手企業を中心に業績回復基調となった一方で、地域の中小企業・小規模事業者からは、売上は上がっても仕入単価上昇に対する販売価格への転嫁が進まない、人手が足りないが雇える人が地域にいないという声も聞かれ、事業者の業者・業態によって好不況が分かれる厳しい状況

が続きました。

こうした中、昨年11月に開催した第64回商工会全国大会では、全国各地から約3,000名の商工会関係の皆様にご参集いただき、多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」や「日本経済の起爆剤となる地方創生の推進」など、6項目について満場一致で決議しました。

全国大会の決議項目を実現するべく新たな事業を立案するとともに、皆様の実情に応じたきめ細かな伴走支援体制を構築し、各種事業の推進に全力を注いでいく所存であります。

本年も、いわゆる年取の壁や下請法に関する議論の活発化、生産性向上に向けた省力化投資、更には海外展開拡大並びに起業・創業や事業承継を通じた地方創生など、地域を支える中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢は目まぐるしく変化することが予想されます。

地域の中小企業・小規模事業者の活力が日本経済の成長につながることは多くの方が意見を1つにするところです。

商工会は地域に根差した唯一の総合経済団体として、その役割を発揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者の支援と地方創生の実現を推進してまいります。

私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、巳年が意味する、中小企業・小規模事業者及び地域の「再生と復活」の1年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和7年 元旦



第24回商工会青年部全国大会(大阪大会)

主張発表大会に濱田守理さんが出場!



群馬県青年部の大応援団



表彰式の様子



主張発表 会場全体の様子

「第24回商工会青年部全国大会(大阪大会)」が11月27日(水)、28日(木)に大阪府「パナソニックスタジアム吹田」にて開催され、大会のメイン企画である主張大会に、濱田守理さん(高崎市新町商工会青年部)が出演し、47都道府県の約4,000人が参加するなかで発表しました。濱田さんは、群馬県大会・関東ブロック大会(関東経済産業局管内の1都10県)を勝ち進み、関東ブロック代表に選出されました。「“商工会に感謝”青年部の一員として視覚障害を持つ自分にできること。~「多様性」を実現できる商工会青年部~」をテーマに、青年部活動を通じて「多様性を理解した仲間たちの支えとその感謝」や「同じような境遇の人に勇気を与えたい」など、自らの経験や苦難を乗り越え地域振興にける思いを発表しました。

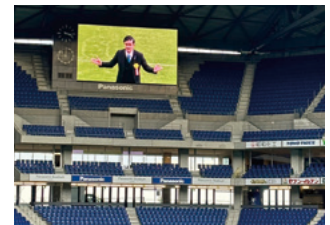
全国大会出場に際し、たくさんのご協力とご声援ありがとうございました!



会場スタジアムのセンターサークルで発表



主張発表
濱田さん(左)と柳澤部長(右)



発表の様子は会場大型ビジョンにも映されました

令和6年度群馬県商工会女性部長会議を開催

令和6年度群馬県商工会女性部長会議が、11月19日(火)に県商工連会館で開催され、県内商工会女性部長31名が参加しました。今年度は「女性リーダーによるビジネス情報交換会」をテーマに、ビジネスマッチングの重要性やそのメリットについて学びながら、女性部員同士のつながりを深める研修が行われました。

講師には(株)Soul Presentationの田村元臣氏をお迎えし、物価高騰や人材不足、顧客の価値観の多様化といった現代の課題を乗り越えるためには「マッチング」の活用が不可欠であることを学びました。参加者からは、「異業種の方と話すことで視野が広がった」「今まで交流のない人と話せて楽しかった」といった感想が寄せられました。

今回の研修を通じて培われた学びとつながりを今後の活動に活かし、地域経済のさらなる発展を目指していただきたいと思います。



研修の様子



意見交換で深める絆

2024大台南国際旅展(台湾-台南)出展報告

本会では、昨今の円安に起因するインバウンド需要の取り込みを行うべく訪日外国人観光客の受入に向けた観光プロモーションを行っています。今年度は台湾を対象国とし、群馬県経済の活性化と県内観光関連事業者の持続的発展に向けた支援を行いました。

その一環として、令和6年11月15日(金)~18日(月)に中華民国台南市で開催された「2024大台南国際旅展」に出展し、本県からは16社並びに行政職員、伴走支援を行う各商工会職員が現地を訪問し観光PRを実施しました。

海外旅行先を品定めする消費者や、自社の旅行商品素材を探し求める多くの旅行会社が群馬県ブースを訪れ、本気度の高い消費者や旅行会社に対する効果的な商談に繋がりました。

来場者数は139,000人を記録するなど、今後の群馬県における訪日台湾人観光客の受入増加に期待が持てる出展となりました。



開幕式典



群馬県ブース

47都道府県ご当地グルメフェス「ニッポン全国物産展」に出展

日本最大級のフードイベント「ニッポン全国物産展」が11月15日(金)~17日(日)の3日間にわたり池袋サンシャインシティにて開催されました。今年度は全国47都道府県から181事業者が出展し、本県からも7事業者が参加し地域の魅力ある商品をPRしました。

3日間で累計80,327人(昨年対比110%)が来場し会場を賑わせました。出展事業者は実演販売や試食を通じて自社商品のPRを行い、BtoCの販路拡大を図ると共に、消費者ニーズを把握することで商品開発に役立てる良い機会となりました。

	出展事業者	所属商工会
1	孺恋高原ブルワリー	孺恋村
2	(有)富田製麺	甘楽町
3	なっぱ畑	高崎市群馬
4	花豆の大丸	東吾妻町
5	(有)中川漬物	前橋東部
6	& potato	大泉町
7	(株)ミート工房かわば	川場村



群馬県ブースの様子

「美味しい群馬再発見! ビジネス商談会2024」を開催

12月3日(火)ピエント高崎で11回目となる「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2024」を開催しました。本商談会は、新たな販路開拓に挑戦する事業者支援を目的としており、出展事業者18社、バイヤー18社が参加しました。商談は、1回30分の個別商談形式で延72件の商談が行われました。出展事業者とバイヤー双方から事前にニーズを聞き取り、商談プログラムを作成しているため、商談成約率が高く、出展事業者の過半数が商談成約見込みとなっております。また、出展事業者は個別商談を通じて、バイヤーから様々な商品評価や改善点等のアドバイスを受けたことで課題が明確となり、今後の商品ブラッシュアップに大いに役立てることができました。



展示ブースの様子



個別商談の様子

「商工会長会議・研修会」を開催

本会では、10月23日(水)に渋川市「如心の里ひびき野」において県内43商工会長を対象とした「商工会長会議・研修会」を開催、第1部は商工会改革「ぐんま商工会2025」の上期報告、第2部はグローバルマーケティング(株)の南氏を招聘し講演が行われました。

冒頭、石川修司県連会長は「県内の全会長が一堂に会する機会は年5回。貴重な機会を大切にしていきたい。研修会では人材育成やハラスメントのほか、県外の商工会組織で不正事案が発生しているためコンプライアンスについて、講義頂く。各商工会、ご自身の事業所においても重要なテーマであるため、しっかりと学びを深めていきたい。」と挨拶を行いました。

講演概要

テーマ：『商工会長に求められるもの～信頼される組織づくり～』

講師：グローバルマーケティング(株) シニアコンサルタント 南氏

人事評価では、事実に基づいた公平な評価は勿論、部下の意欲を引き出す面談が重要である。ハラスメント防止には相手との信頼関係とともに、相手の立場に配慮する姿勢が必要である。さらに、コンプライアンスの徹底については、社会から信頼される商工会を目指すためにも不正防止の意識を高め、組織として信頼を得ることが重要である。



挨拶する石川会長



熱心に語る南氏

働き方改革推進支援助成金事業を活用！

－商工会職員の業務効率化と負担軽減による働き方改善に取り組みました－

本会では、業務の統合管理と効率化を目指し、「働き方改革推進支援助成金事業」を活用し、業務効率化による就労環境の改善に取り組みました。

【事業実施の経緯】

本会を含む44拠点で実施している会員事業者への専門家派遣事業は、事業者からの経営相談により適切な専門家を派遣し、経営の向上を図る事業ですが、その申請や派遣調整、専門家情報の管理などが個々の作業で行われていたため、業務負担が生じていました。この業務負担の課題を解決するため、各商工会との申請から派遣までのデータ連携が可能な専門家派遣管理システムの新規導入を目指しました。

【導入により期待される成果】

システム導入により、専門家派遣事業に関連する情報が一元管理され、申請書作成、専門家情報の更新、進捗管理、源泉税の管理などが自動化され、手作業で行っていた情報修正や進捗確認業務が大幅な短縮を実現できました。併せて、情報の整合性が向上することで、管理業務の負担軽減にも繋がっています。

こうした固定業務のシステム化より、職員の就労環境改善と職員全体で会員事業者の経営支援の質の向上を目指し、今後も商工会の内部業務改革を進めてまいります。

導入した専門家派遣管理システム



ご加入中の保険 **保障内容**を把握していますか？

何が保障され、どのような条件があるのかを把握することで、いざという時の安心感が違います。



今すぐ**保障内容**を確認し、**定期的な保険の見直し**が必要です！

相談
無料



商工会では、ライフプラン・コンサルタント（専門家）による無料保険診断を行っております。
※保険の販売が目的ではありませんので、安心してご相談ください。

お近くの商工会にお気軽にご相談ください



お子さまの進学・在学を応援！

国の教育ローン

ご融資額**350万円以内**
(お子さま1人あたり)

ご入学前のまとまった
費用の準備が可能！

固定金利・
長期返済が可能！

40年以上の
取扱実績！

ご相談・お問い合わせは **教育ローンコールセンター**



ハローコール
0570-008656 (または03-5321-8656)

受付時間 月～金曜日/9:00～19:00 ※土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)はご利用いただけません。

JFC 日本政策金融公庫

詳しくはWebで！

国の教育ローン

検索

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年2.35%(令和6年11月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

中小企業・小規模事業者が抱える多様化・複雑化する経営課題解決のため、経営支援センターでは専門人材を配置し、会員事業者様が抱える課題解決の支援を行っております。今回は嘱託専門指導員による経営に役立つコラム記事を掲載します。

再確認「年収の壁」

嘱託専門指導員 田村 健

「年収の壁」とは、一定の年収を超えると社会保険料の負担や配偶者控除の適用外、企業等によっては配偶者手当の対象外となり、手取り収入が減少する現象のことです。一般的な収入基準(年収換算で103万円や130万円)がいわゆる「年収の壁」と呼ばれています。年収の壁には主に「税金」の壁と「社会保険」の壁があります。

以下の表に全体像を整理しました。

壁の種類		パート労働者及び世帯への影響
「税金」の壁	100万円	以降、住民税が発生（パート労働者本人）
	103万円	（基礎控除 48万円 + 給与所得控除 55万円） 以降、所得税が発生（パート労働者本人） 配偶者控除（38万円）が適用外 扶養控除（38万円）も適用外 代わりに配偶者特別控除が適用 企業等によっては配偶者手当等の対象外
	150万円	配偶者特別控除が満額（38万円） パート労働者収入増により徐々に特別控除減少
	201万円	配偶者特別控除の適用外
「社会保険」の壁	106万円	（厚生年金保険の被保険者数が常時 51人以上）の企業は社会保険の加入対象（パート労働者本人）
	130万円	国民年金・国民健康保険の保険料の支払が発生（パート労働者本人） 企業等によっては配偶者手当等の対象外

無料で4回サポート!『ジギョケイ実効性向上支援事業』で事業継続力をブラッシュアップしましょう!

嘱託専門指導員 儘田 光明

「事業継続力強化計画(ジギョケイ)」は、令和元年7月16日に施行された中小企業強靱化法に基づくもので、中小企業が災害リスクを認識し、防災・減災対策の第一歩を踏み出すための計画です。この計画には、現在および将来に行う防災・減災対策が盛り込まれています。認定を受けた中小企業は、防災・減災設備に対する税制措置、低利融資、補助金の加点措置等を受けることができます。

(補助金の加点措置は、ものづくり補助金、IT導入補助金、事業承継・引継ぎ補助金等)

群馬県内では令和元年から令和6年10月までの間で、1,466件の企業が認定されています。

現在、単独型事業継続力強化計画認定事業者対象に、策定した「事業継続力強化計画」の実効性を向上させる目的で、事業継続力強化計画実効性向上支援事業があります。派遣は最大4回まで、費用は無料です。これを機に認定計画のブラッシュアップを行い、実効性を高めてみませんか。



事業継続力強化計画実効性向上支援事業【お申込みからご支援までの流れ】

- 1 専用サイトの申込フォームよりお申込み
- 2 支援事務局で派遣する中小企業診断士を選定
- 3 担当する中小企業診断士が貴社にメール等で連絡
- 4 貴社が認定を受けた計画の実施状況をセルフチェック
- 5 貴社の実効性向上に向け中小企業診断士が1~3回の訪問支援
- 6 さらに貴社の次回の認定申請の手續きに特化した1回の訪問支援

申込方法

お申込みは、専用サイトよりお申込ください。
<https://jigyokei-jikkoseikojo.jp/>
 実効性向上 診断士 で検索

ジギョケイ実効性向上支援事務局
 一般社団法人日本中小企業診断士協会連合会
 電話：03-6759-2425 CMCA